

マウベシ珈琲のあるところ



イベント 訪問記⑫

第2回 あつべつフェアトレードまつり ～だれかのためのクリスマス～

日時:2024年12月7日(土)

場所:新さっぽろサンピアザ1F「光の広場」

共催:北星学園大学・北星学園大学短期大学部・札幌学院大学

厚別区で2大学共催!

「あつべつフェアトレードまつり～だれかのためのクリスマス～」活動記

2024年12月7日(土)「第2回 あつべつフェアトレードまつり ～だれかのためのクリスマス～」北星学園大学・北星学園大学短期大学部と札幌学院大学が新さっぽろサンピアザ1F「光の広場」にて共催しました。昨年の5月に続き、今年は12月の開催とした目的は、クリスマスは日頃お世話になっている人への感謝の気持ちを伝える時期だからです。その感謝の気持ちを生産者へも伝えよう!という学生達の思いがありました。

多くのブースでたくさんの笑顔が見られ、販売活動に留まらずエシカル消費という新しい価値観を共有する素晴らしさを会場にいた皆が実感できるイベントでした。自分達の活動が、消費者の皆さんにとっても意味のある選択肢となり、共感を呼び、改めてフェアトレードの魅力を実感した瞬間でした。今後も、フェアトレードを広げ、世界中で当たり前の選択肢となるよう活動を続けていきます。

(札幌学院大学フェアトレードサークル 安保優麗)

イベント内容は、大学生が選び抜いた商品物販、フェアトレードを楽しく学ぶスタンプラリーやカラフルで可愛いオリジナルストラップ作り、そして、マウベシ珈琲の試飲を行いました。なんと、珈琲試飲では125名の方々に試していただきました。試飲後、物販としても販売していた珈琲を買ってくださったことや、関心を寄せてくださった方と共に、ピース・トレードさんからお借りしていたパネルを通して学びを深められたことを、嬉しく思います。これからも、私たち大学生もイベントを通して、日々の選択に疑問を持ち、平和で公正な世界を目指した過ごし方をより一層できたらと思います。

(北星フェアトレードサークル 穴戸芽衣)



ピース・トレード事務局だより

CHANGE YOUR COFFEE

能登地震からはじまった2024年でした。心の落ち着く間がない1年でした。東ティモールのマウベシ地区では、コーヒーの実が赤くならず収穫が2ヶ月も遅れるという事態になりました。温暖化、円安、収まらないあらゆるものの値上げ、パレスチナ、シリア、韓国、民主主義を脅かす選挙、命を奪う暴力やパワハラ...理不尽な事実の多さに考えることをやめたくなくなります。そんな時は美味しい珈琲を飲んでホッとしましょう。今年も笑ったり泣いたり怒ったりしながらですが、love&peaceなトレードのマウベシ珈琲をお届けしていきたいです。どうぞよろしく願いいたします。

温暖化と円安の影響で生豆価格が上がり、上がった分だけマウベシ珈琲が値上げになっています。(yu)

募集

ピース・トレードでは賛助会員を募集しています。年会費は1000円です。(24年はパレスチナや能登地震の緊急援助、マウベシ珈琲生産地でのカフェ(?)建設などに、珈琲の売上利益30万を寄付しました)ドリップコーヒーづくりやイベントでの販売ボランティアを募集しています。イベント出展のお誘いもよろしく。